



## 平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コナカ

コード番号 7494 URL <http://www.konaka.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 湖中 謙介

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 沼田 孝

TEL 045-825-7700

四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日

配当支払開始予定日

平成27年6月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第2四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	38,795	△0.1	2,815	△15.2	3,147	△25.4	2,111	△26.2
26年9月期第2四半期	38,829	5.3	3,319	△17.3	4,220	△52.9	2,859	△53.1

(注)包括利益 27年9月期第2四半期 2,639百万円 (△12.2%) 26年9月期第2四半期 3,006百万円 (△62.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第2四半期	72.51	—
26年9月期第2四半期	98.19	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年9月期第2四半期	80,852		49,287		59.9	
26年9月期	73,405		46,808		62.7	

(参考)自己資本 27年9月期第2四半期 48,438百万円 26年9月期 46,042百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年9月期	—	10.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,600	6.2	3,200	42.1	3,500	3.0	2,200	27.2	75.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期2Q	31,146,685 株	26年9月期	31,146,685 株
② 期末自己株式数	27年9月期2Q	2,026,797 株	26年9月期	2,026,320 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期2Q	29,120,182 株	26年9月期2Q	29,121,213 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策等を背景に緩やかな回復基調が続きました。一方、円安による物価上昇や、消費税率変更後の個人消費の低迷の長期化など依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況のもと、主力のファッション事業につきましては、昨年4月の消費税率変更以降は全体的に消極的な購買動向が長引き、年末年始商戦をはじめとして、盛り上がりには欠けました。更に就職活動の解禁時期が3月に変更となった影響を受け、当第2四半期までの状況は総じて厳しい状況で推移いたしました。そのような状況の中、就職活動やフレッシュャーズ商戦のピークとなる第2四半期後半には順調に売上を確保することができ、その結果売上高は、377億6百万円（前年同期比0.3%減）となり、昨年3月の消費税率変更前の前倒し消費のあった前年並みの売上高となりました。

レストラン事業につきましては、前期の新規事業による出店等で増収となりました。また人材の育成及びサービスの向上を図り、更なる営業基盤の安定化に注力いたしました。その結果、売上高は10億88百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

グループの店舗数（連結対象店舗）の状況につきましては、SUIT SELECTを25店舗、シューズ&バッグのFIT HOUSEを2店舗、カスタムオーダーのO・S・Vを1店舗の計28店舗を新規に出店し、積極的な出店投資をいたしました。一方、期間満了・移転により5店舗退店したことにより、グループの店舗数は、495店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は387億95百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は28億15百万円（前年同期比15.2%減）、経常利益は31億47百万円（前年同期比25.4%減）、当期純利益は21億11百万円（前年同期比26.2%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は383億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ71億63百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が23億64百万円、受取手形及び売掛金が11億80百万円、商品及び製品が32億43百万円増加したことによるものであります。固定資産は424億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億83百万円増加いたしました。

この結果、総資産は808億52百万円となり、前連結会計年度末と比べ74億46百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は254億17百万円となり、前連結会計年度末と比べ132億74百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が33億40百万円、電子記録債務が18億5百万円、1年以内返済予定の長期借入金が73億円増加したことによるものであります。固定負債は61億47百万円となり、前連結会計年度末と比べ83億6百万円減少いたしました。これは主に長期借入金82億96百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は315億64百万円となり、前連結会計年度末と比べ49億68百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は492億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億78百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益21億11百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は59.9%（前連結会計年度末は62.7%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、平成26年11月14日に発表しました連結業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率による方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率による方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が130百万円減少し、利益剰余金が130百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,955	11,320
受取手形及び売掛金	1,661	2,841
有価証券	—	200
商品及び製品	18,554	21,797
原材料及び貯蔵品	326	278
その他	1,753	1,959
貸倒引当金	△19	—
流動資産合計	31,233	38,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,745	11,490
土地	12,630	12,546
その他(純額)	2,175	2,387
有形固定資産合計	26,551	26,424
無形固定資産		
のれん	14	11
その他	419	394
無形固定資産合計	434	406
投資その他の資産		
投資有価証券	2,658	3,252
敷金及び保証金	9,119	9,200
退職給付に係る資産	243	252
その他	3,320	3,109
貸倒引当金	△154	△190
投資その他の資産合計	15,186	15,624
固定資産合計	42,172	42,456
資産合計	73,405	80,852
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,891	7,232
電子記録債務	546	2,351
短期借入金	2,954	2,964
1年内返済予定の長期借入金	1,966	9,266
未払法人税等	154	471
賞与引当金	332	381
デリバティブ負債	5	3
その他	2,291	2,744
流動負債合計	12,142	25,417

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	10,475	2,179
退職給付に係る負債	994	845
役員退職慰労引当金	127	133
ポイント引当金	1,541	1,462
その他	1,314	1,527
<b>固定負債合計</b>	<b>14,454</b>	<b>6,147</b>
<b>負債合計</b>	<b>26,596</b>	<b>31,564</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金	14,745	14,745
利益剰余金	28,528	30,479
自己株式	△3,340	△3,340
<b>株主資本合計</b>	<b>45,239</b>	<b>47,189</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	667	1,088
為替換算調整勘定	72	96
退職給付に係る調整累計額	63	64
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>803</b>	<b>1,248</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>766</b>	<b>848</b>
<b>純資産合計</b>	<b>46,808</b>	<b>49,287</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>73,405</b>	<b>80,852</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	38,829	38,795
売上原価	18,047	18,174
売上総利益	20,781	20,620
販売費及び一般管理費	17,462	17,805
営業利益	3,319	2,815
営業外収益		
受取利息	25	22
受取配当金	22	23
不動産賃貸料	211	210
為替差益	217	196
デリバティブ評価益	545	67
その他	126	42
営業外収益合計	1,148	563
営業外費用		
支払利息	91	89
不動産賃貸費用	75	80
貸倒引当金繰入額	58	45
その他	22	15
営業外費用合計	247	231
経常利益	4,220	3,147
特別利益		
固定資産売却益	53	—
その他	9	—
特別利益合計	62	—
特別損失		
固定資産除却損	26	10
関係会社出資金評価損	92	—
減損損失	282	382
その他	5	88
特別損失合計	406	481
税金等調整前四半期純利益	3,876	2,666
法人税、住民税及び事業税	755	452
法人税等調整額	132	24
法人税等合計	887	477
少数株主損益調整前四半期純利益	2,988	2,188
少数株主利益	129	77
四半期純利益	2,859	2,111

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,988	2,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	425
為替換算調整勘定	9	23
退職給付に係る調整額	—	1
その他の包括利益合計	17	450
四半期包括利益	3,006	2,639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,877	2,557
少数株主に係る四半期包括利益	129	82

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,876	2,666
減価償却費	885	1,038
減損損失	282	382
デリバティブ評価損益(△は益)	△545	△67
貸倒引当金の増減額(△は減少)	58	53
退職給付引当金の増減額(△は減少)	27	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△18
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5	5
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△159	△79
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3	48
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4	—
長期貸付金の家賃相殺額	158	149
敷金及び保証金の家賃相殺額	46	34
固定資産売却損益(△は益)	△53	0
固定資産除却損	26	10
受取利息及び受取配当金	△48	△46
支払利息	91	89
為替差損益(△は益)	△40	△0
売上債権の増減額(△は増加)	△1,612	△1,179
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,709	△3,184
仕入債務の増減額(△は減少)	3,588	4,951
未払消費税等の増減額(△は減少)	17	23
その他	924	461
小計	4,811	5,339
利息及び配当金の受取額	24	28
利息の支払額	△78	△87
法人税等の支払額	△896	△200
法人税等の還付額	0	164
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,861	5,244
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△200	△200
定期預金の払戻による収入	210	400
有価証券の取得による支出	—	△200
有形固定資産の取得による支出	△2,035	△1,040
有形固定資産の売却による収入	185	0
有形固定資産の除却による支出	△16	△78
投資有価証券の売却及び償還による収入	10	—
子会社株式の取得による支出	△1,390	—
敷金及び保証金の差入による支出	△353	△220
敷金及び保証金の回収による収入	55	175
貸付けによる支出	△21	△159
貸付金の回収による収入	21	2
その他	△104	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,639	△1,342

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	26	10
長期借入れによる収入	2,129	99
長期借入金の返済による支出	△2,629	△1,095
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△283	△294
その他	△44	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	△802	△1,330
現金及び現金同等物に係る換算差額	38	△7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△541	2,564
現金及び現金同等物の期首残高	10,507	8,550
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	152	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,118	11,115

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。